



# 慈光園だより

2016年10月16日発行 第57号  
 社会福祉法人慈光園 TEL 0745-52-5001  
 慈光園ホームページ <http://www.jikohen.com/>

## 地域から信頼される慈光園



社会福祉法人慈光園  
 理事長

榎 根 義 隆

ご家族様には口頃から、当慈光園の運営にご理解ご協力ご支援いただき誠にありがとうございます。慈光園も開設してはや51年が経ちました。昨年は、開設50周年記念式典・祝賀会を挙行、多くの来賓・招待者・家族様の方々とともに祝うことができました。

今年は、夏期オリンピックの年、ブラジルのリオデジャネイロで17日間開催されました。夢中になって観た方も、一緒に喜んだり涙を流したりした方もおられたことでしょう。4年後は、東京で開催されます。さらなる盛り上がりど汎山の感動を届けてくれることを期待しております。

さて、介護を取り巻く環境であります。まず社会状況といたしましては、約800万人と言われる団塊の世代が75歳を迎えるのが2025年。現在1,500万人程度の後期高齢者人口が、約2,200万人まで膨れ上がり、全人口の4人に1人は後期高齢者という超高齢化社会を迎えます。これにともなって、介護を必要とする高齢者も増加し、介護に対する要望もますます多様化していきます。

また、世帯構成においても核家族化がさらに進み、一人暮らしの高齢者や高齢者世帯が増加し、在宅での生活を支える質の高い支援の重要性が高まっています。

次に、社会福祉法人についてありますが一部の心ない法人による不祥事を契機に、社会福祉法人に対する批判的な報道等により誤った認識が植え付けられたことから、社会福祉法人制度改革が本格的に進められ平成28年3月31日に「社会福祉法等の一部を改正する法律」が成立しました。

改革内容は、

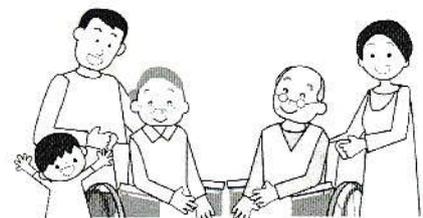
1. 経営組織のガバナンスの強化
2. 事業運営の透明性の向上
3. 財務規律の強化
4. 地域における公益的な取組を実施する責務
5. 行政の関与の在り方等

であります。

慈光園は、このような社会の状況や地域、家庭の変化に対応し、地域の高齢者福祉の拠点として信頼される施設となるよう努力してまいり所存であります。

当慈光園も法人制度改革に適切に対応し、社会に対して社会福祉法人の必要性をしっかりと「見える化・見せる化」し、その存在意義を示して行く所存であります。

これからも当慈光園に係るすべての人に満足していただけるよう職員一同万全の体制で努めてまいりますので、皆様からのご協力を心からお願い申し上げます。



平成27年度

## 事業報告

介護保険制度の定着と利用の拡大が進み、サービス基盤も質・量ともに整備されてきましたが、一方で介護報酬や介護保険制度の見直しなども実施されました。

特に介護保険制度の見直しでは、平成27年度より特別養護老人ホームの施設入所が原則要介護3以上となり、中重度者への支援に重点化されました。

また、認知症高齢者が増加していることや今後さらに看取りのニーズが高まること等の状況から、当園としてご利用者様一人ひとりが満足いただける介護とは何か、自立支援につながるサービスとは何かを念頭に、職員一同、日々研鑽を積んでいます。

そうした中において、平成27年度は次のとおり事業を実施いたしました。

### 1. 理事会・評議委員会の開催

理事会・評議員会を各3回、臨時理事会を2回開催しました。

### 2. 監事監査の実施

平成26年度の「理事の業務執行の状況及び法人の財産の状況」等について、平成27年5月18日に監事による監査を実施しました。

### 3. 諸規定等の整備

8本の規程等を一部変更するとともに、次の5規程等を新たに制定しました。

- ・個人情報保護規定
- ・特定個人情報取扱規程
- ・預り金等管理規程
- ・組織規程
- ・定款施行細則

### 4. 施設整備

1件250万円以上の施設整備は次のとおりです。

工事名	契約金額
特殊浴槽入替 2階	9,967,968円
プレハブ冷蔵庫入替	3,790,800円



### 5. 転倒予防教室の開催

市内在住の要介護認定を持っていない65歳以上の方を対象に、生活の維持、改善を目的とした転倒予防教室を開催しました。延614名の参加がありました。

### 6. くもん学習療法の開催

特養・デイ全体で延205名の方に対し、くもん学習療法を提供しました。

### 7. 非常災害対策の実施

施設における火災発生及び災害等を想定し、消防訓練を11月17日及び3月16日に実施しました。

### 8. 職員研修(園内研修)の実施

「平成27年度慈光園研修計画」に基づき、次の研修会を実施し、職員の資質向上に努めました。

月日	研修テーマ	参加者
4/6	平成27年度の経営展望	26名
5/11	平成27年度介護報酬改定について	25名
5/21	スタンダードプリコーションについて	24名
6/1	エンゼルケア・メイクを学ぶ	19名
6/25	高齢者虐待の実態を知る	18名
7/14	研究の基礎を学ぶ	14名
7/16	注入・吸引の実際	17名

8/3	高齢者と薬	19名
9/7	笑いヨガ	21名
9/18	AEDについて	22名
10/5	口腔ケアの実際を学ぶ	19名
11/2	嚥下について	26名
11/19	ノロウィルスについて	17名
12/7	認知症研修	23名
12/18	看取り期における家族との関わり	20名
1/21	褥瘡について	14名
2/1	接遇について	18名
2/22	事故防止研修	15名
3/7	研究研修&伝達講習	21名
3/29	身体拘束廃止に向けて	14名

**9. 医療協力に関する協力病院との協定書**

利用者の疾病、負傷、歯科診療等の発生に伴う診療行為について、次の医療機関と「医療協力に関する協定書」及び「医療機関協力契約書」を結び、迅速、的確な医療の確保に努めています。

- (1) 西村クリニック
- (2) 医療法人 吉本整形外科・外科病院
- (3) 社会福祉法人恩賜財団 済生会御所病院
- (4) 松本クリニック
- (5) 松尾歯科医院
- (6) せいじ歯科医院

**10. 第三者委員会等苦情件数**

平成27年度は、ありませんでした。

**11. 開設 50周年記念式典の開催**

平成27年は、昭和40年10月に大和高田市吉井にて特別養護老人ホーム慈光園を開設して50年にあたります。

これを記念して、次の事業を行いました。

- 記念誌の発行
- 記念式典の開催
- 祝賀会の開催
- “僕がジョンとよばれるまで”の上映

**12. 特別養護老人ホーム**

年間利用延べ人数 48,046名、1日平均131.3名、年間利用率は98.0%でありました。これは前年度の99.0%に対して△1.0%となりました。

最高年齢 男 93歳 女 101歳

**13. ショートステイ**

年間利用延べ人数 5,088名、1日平均13.8名、年間利用率86.9%でありました。これは前年度の87.3%に対して△0.4%となりました。

**14. デイサービス**

定員1日25名、年間利用延べ人数 5,331名、1日平均17.3名、年間利用率は69.2%でした。これは前年度の72.2%に対して△3.0%となりました。

**15. 居宅介護支援事業**

年間延べ介護プラン作成枚数は857件、月平均71件、年間介護報酬請求件数は691件、月平均58件でした。

**かかしコンテストに出品しました!**

今年(平成28年)も明日香稲渚にて第21回かかしコンテストがおこなわれました。テーマは「棚田 de オリンピック」。デイサービス慈光園から3作品出品。みごと3作品とも賞をいただきました。デイサービスご利用者様おめでとうございます。



(あの感動を再び!)



(平和)



(新体操のコスチューム)

特別養護老人ホーム H27年度  
**行事实施状況**

**4月3日 花見弁当**

園内観桜を楽しみながら花見弁当を食しました。



**6月19日 お買い物サロン**

園内でお買い物をしました。

**6月21日 父の日**

職員の喫茶により父の日を祝いました。

**6月24日 文化協会慰問**

文化協会茶華道部による生け花と茶会を楽しみました。



**5月5日 端午の節句**

鯉のぼりの飾り付けや菖蒲湯を楽しみました。



**7月3日 文化協会慰問**

文化協会芸能部4グループによる演舞等を楽しみました。



**5月10日 母の日**

職員の喫茶により母の日を祝いました。

**7月7日 七夕祭り・そうめん流し**

笹飾り等で健康を祈り、そうめん流しを楽しみました。

**5月26・27日 買い物会**

広陵町のイズミヤで買い物をしました。



7月12日 花火大会

玄関前で花火を楽しみ、野口の花火を鑑賞しました。



7月17日 地藏盆

地藏盆を営み、供養をしました。



7月30日 映画上映会

“僕がジョンと呼ばれるまで”の上映会を開催しました。



8月7日 盆踊り大会

2階ホールで盆踊りを楽しみました。



8月12日 盆法要

盆法要を営み、供養をしました。

8月19日 レントゲン検診

入所者の方のレントゲン検診を実施しました。

9月11・15日 買い物会

広陵町のイズミヤで買い物を楽しみました。

9月21日 敬老の日

職員による喫茶やカラオケ等で敬老の日を祝いました。

9月21日 彼岸法要

彼岸法要を営み、供養をしました。

10月14日 長寿・米寿を祝う会

吉田市長が100歳(3名)、88歳(6名)の方をお祝いに来園されました。

百寿者 大谷 ハナ(大正4年4月9日生)  
内田サカエ(大正4年7月21日生)  
竹内きくゑ(大正4年11月16日生)



10月16日 園児交流会

陵西幼稚園園児が慰問に来られ、入所者様は大喜びでした。



10月18日 開設50周年記念式典

総合福祉会館“ゆうゆうセンター”等で式典を開催しました。



10月29日 運動会

紅組と白組に分かれて競技を行いました。



11月10日 ドライブ&カラオケ

秋のドライブとカラオケを楽しみました。



12月4日 餅つき

杵と臼を使っての餅つきをし、小さく丸めたモチを食しました。

12月21日～26日 ゆず風呂

ゆず風呂を楽しみました。

12月25日 クリスマス・コンサート

中川 令子さんと高田ハーモニーによるコンサートがあり、楽しいひとときを過ごしました。



1月1日 新年祝膳・地蔵参り

地蔵参りをし、お神酒をいただき、おみくじを引きました。



1月4日 新年会

新年のつどいでカラオケ等を楽しみました。

1月7日 七草粥

七草粥を食し、季節を感じました。

2月3日 節分

豆まきを行い、無病息災・長寿を願いました。



3月3日 ひな祭り

桃の節句に合わせ、玄関ロビーに雛人形を飾りました。



3月8日 力士訪問

鍛山部屋3力士とのふれあい、記念撮影を行いました。



3月21日 彼岸法要

彼岸法要を営み、供養をしました。

新職員（正職）紹介



28. 4. 1 採用  
宇都宮須美子

ご利用者様お一人、お一人に合ったより良い介護サービスができるよう努めてまいります。日々勉強中です！



28. 4. 1 採用  
斎藤 千鶴

先輩方に色々とお教わりながら、毎日仕事に取り組んでいます。ご利用者様に寄りそった介護が出来るように努力してまいります。

社会福祉法人慈光園個人情報保護に関する方針

社会福祉法人慈光園(以下「園」)では、ご利用者様に安心してサービスを受けていただくために、個人情報に関する法令を遵守し、「個人情報保護に関する方針」を定め、個人情報を適切に取り扱うことを宣言します。

1. 個人情報の収集について

園が収集するご利用者様の個人情報は、介護・看護にかかわる範囲で行います。その他の目的に個人情報を利用する場合は利用目的を予めお知らせし、ご了解を得た上で実施いたします。

2. 個人情報の利用および提供について

ご利用者様の個人情報は、以下の場合を除き、本来の目的の範囲を超えて利用いたしません。

- ・ご利用者様の了解を得た場合
- ・個人を識別あるいは特定できない状態に加工して利用する場合
- ・法令等により提供を要求された場合

3. 個人情報の適正な管理について

ご利用者様の個人情報について、正確かつ最新の状態に保ち、情報の漏えい、紛失、破壊、改ざん、個人情報への不正アクセスを防止することに努めます。

4. 個人情報の確認・修正等について

ご利用者様の個人情報について、ご利用者様から開示を求められた場合は、園の「個人情報保護規程」に従って適切に対応します。

5. 法令の遵守と個人情報保護の仕組みの改善

個人情報の保護に関する法令を遵守し、園の個人情報保護に関わる仕組みについては適宜見直し、継続的に改善を図ります。

オレンジカフェ“ひかり”のご案内

毎月第2日曜日の午後2時から4時まで、慈光園デイサービスセンターにて、カフェを開店しています。

■ 飲みもの： コーヒー・紅茶等 100円

家族の介護に関わる人の息抜きや情報交換などの場として、気楽にお越しください。

もちろん、お茶を楽しんでいただくだけでも結構です。



平成27年度 決算報告書

社会福祉法人 慈光園

貸借対照表

平成28年3月31日現在

(単位:千円)

資産の部		負債の部	
流動資産	189,991	流動負債	46,878
固定資産	1,261,414	固定負債	67,905
基本財産	882,251	負債の部合計	114,783
その他の固定資産	379,163	純資産の部	
		基本金	381,927
		国庫補助金等特別積立金	456,375
		その他積立金	315,507
		次期繰越活動収支差額	182,813
		(うち当期繰越活動収支差額)	348
		純資産の部合計	1,336,622
資産の部合計	1,451,405	負債及び純資産の部合計	1,451,405

減価償却累計額 1,290,240  
徴収不能引当金 4,500

資金収支計算書

平成27年4月1日～平成28年3月31日

(単位:千円)

勘定科目		決算額
による収支 事業活動	事業活動収入	694,733
	事業活動支出	630,192
	經常活動収支差額	64,541
による収支 施設整備等	施設整備等収入	3,000
	施設整備等支出	42,688
	施設整備等資金収支差額	△ 39,688
による収支 その他の活動	その他の活動収入	110,023
	その他の活動支出	110,000
	その他の活動資金収支差額	23
当期資金収支差額合計		24,876
前期末支払資金残高		152,818
当期末支払資金残高		177,694

事業活動収支計算書

平成27年4月1日～平成28年3月31日

(単位:千円)

勘定科目		決算額
増減の部 サービス活動	サービス活動収益計	688,494
	サービス活動費用計	693,235
	サービス活動増減差額	△ 4,741
増減の部 サービス活動外	サービス活動外収益計	6,246
	サービス活動外費用計	1,074
	サービス活動外増減差額	5,172
經常増減差額		431
増減の部 特別	特別収益計	3,000
	特別費用計	3,083
	特別収支差額	△ 83
当期活動増減差額		348
繰越活動増減差額の部	前期繰越活動収支差額	182,450
	当期末繰越活動収支差額	182,798
	基本金取崩額	0
	基本金組入額	0
	その他積立金取崩額	15
	その他積立金積立金	0
次期繰越活動収支差額		182,813

編集後記

たくさんの感動を与えてくれたリオデジャネイロオリンピックが終わりました。特にバドミントン女子ダブルス高橋・松友選手の大逆転の末の勝利は、まるで映画のようでした。地元奈良の選手だけに感動も大きいものがありました。

日々の練習や稽古の努力の積み重ねが、勝利を呼び、私たちに感動を与えてくれたと思います。振り返ってみて、「自分自身は誰かに感動を与えることをしているだろうか」と、ふと思ったところです。